



本社

- 本社所在地：山口県宇部市東平原二丁目9番36号
- 事業概要：インフラ向け水道管や土木資材及び設備機器の卸売
工場へ設備配管資材の販売
- 常時使用する従業員：59名
(2026年3月時点)
- 現在の売上高：43億円
(2025年3月期)
- 法人番号：9250001003076
- <https://www.ebisu-shokai.co.jp/>

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
蛭子 健太郎

先義後利。誠実さを持って取引先の利益改善と向上を図り、地域の発展に貢献する。社員の能力開発と生活福祉の向上に努め、会社の発展と一人一人の幸せとの一致をはかる。

インフラの老朽化や労働者不足等により工事現場における効率化が強く求められております。プラント工事、建設工事、土木工事における物流のラストワンマイルを担う企業として、ジャストインタイムの配達により、現場のロスを減らし、より労働者の助けになる組織を目指しております。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

世界に12社しかない1000年企業を目指す。売上拡大、利益の拡大は二の次、卸業者としての社会的役割を全うし、1000年間世の中に必要とされ続ける企業を目指す。既存のお客様に必要とされるのであれば、新規のお客様にも必要とされるはずである。毎年売上5%成長を目安として、2045年に売上100億円を達成する。

課題

- ・人材育成
- ・人材確保
- ・DX化
- ・社屋、倉庫の老朽化

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・月1回の勉強会
- ・社屋・倉庫の建て替え
- ・業務のDX化
- ・積極的な賃上げ実施
- ・取引先新規開拓
- ・取扱商品の拡大

実施体制

- ・月1回の勉強会は、5年以上やっている。これからも継続する。
- ・DX化は、お客様の実情に即していないと役に立つものができない。各部門長が担当となり、システムエンジニア会社と打ち合わせをする。
- ・積極的な賃上げ実施は、消費者物価指数を参考にし、同程度の賃金上昇を行う。